

論文審査の要旨

博士の専攻分野の名称	博 士 （ 教育学 ）	氏名	趙 月 輝
学位授与の要件	学位規則第4条第1・2項該当		
論 文 題 目			
<p style="text-align: center;">中国安徽省における学校健康教育の成果と課題 — 中学校体育教員及び中学生の知識・態度・行動に着目して —</p>			
論文審査担当者			
主 査	教 授	齊 藤 一 彦	
審査委員	教 授	沖 原 謙	
審査委員	教 授	鈴 木 明 子	
審査委員	准教授	岩 田 昌太郎	
〔論文審査の要旨〕			
<p>本論文は、中国安徽省の中学校を対象に体育教員及び中学生の学校健康教育の知識・態度・行動に関する状況及び関連性について検討し、学校健康教育の成果と課題を明らかにしたものである。本論文は、以下の6つの章で構成されている。</p> <p>序章では、中国における学校教育制度および学校健康教育の位置付けについて概観し、学校健康教育に関する先行研究の検討を行った。</p> <p>第1章では、中国における学校健康教育の歴史の変遷を概観し、中国における学校健康教育の歴史および特徴を明らかにした。</p> <p>第2章では、中国安徽省における学校健康教育の知識・態度・行動に関する研究課題について論じ、安徽省を事例として学校健康教育の知識・態度・行動に着目した研究を蓄積していくことの必要性を示した。</p> <p>第3章では、中国の中学校体育教員を対象とした学校健康教育の知識・態度・行動に関するアンケート調査結果から、学校健康教育の実態と知識・態度・行動の関連性について分析を行った。その結果、今後、体育教員はさらなる知識の獲得に向けて学校健康教育に関する研修や「課程標準」に規定された知識を獲得することの必要性を示し、さらには、体育教員は学校健康教育を重視している一方で、学校健康教育の実施が十分なされていない実態を明らかにしている。加えて、学校健康教育に対する体育教員の KAB 構造モデルから、「体育教員の「知識」は直接に「行動」に影響されること、「知識」から「態度」、「態度」から「行動」につながる影響があること、「知識」から「行動」は直接的な影響だけではなく、「態度」が育成されることによって「行動」に影響を与えていることなどを明らかにした。</p> <p>第4章では、中国安徽省における中学生を対象とした学校健康教育の知識・態度・行動に関するアンケート調査結果から、学校健康教育の実態と知識・態度・行動の関連性について分析を行った。その結果、健康知識の正答率が有意に低下している傾向があり、健康に関する学習意欲が高く、健康に対する価値については高く認識されているにも関わらず、日常生活における行動においては課題が残っていることを示した。加えて、学校健康教育に対する中学生の KAB 構造モデルから、「知識」は「態度」に正の影響を与えること、「態度」から「行動」に強い負の影響を与えること、実施状況に関する要因は複雑であり、中国の社会的・教育</p>			

的背景により、他の要因が影響している可能性を明らかにした。

終章では、本論文の総括と成果について整理し、今後の課題を提示している。

本論文は、以下の3点で高く評価できる。

1. 中国における学校健康教育の背景を踏まえつつ、中国における学校健康教育の変遷及び学校健康教育の特徴を明らかにしたこと。
2. 安徽省の体育教員を対象とした中国における学校健康教育の知識・態度・行動に関する調査を行い、学校健康教育の知識・態度・行動の実態を明らかにしたこと。また、学校健康教育に対する体育教員の KAB 構造モデルを構築し、体育教員の知識・態度・行動の関連性を明らかにしたこと。
3. 安徽省の中学生を対象とした中国における学校健康教育の知識・態度・行動に関する調査を行い、学校健康教育の知識・態度・行動の実態を明らかにしたこと。また、学校健康教育に対する中学生の KAB 構造モデルを構築し、中学生の知識・態度・行動の関連性を明らかにしたこと。

以上、審査の結果、本論文の著者は博士（教育学）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。

令和 4年 2月 9日